

<週報No.2, 842> 2, 951 回例会

2018年5月11日(金)

■会長／八幡 一成 ■幹事／北川 和彦

◆司会＝平林明 S A A

◆ゲストビジター＝諏訪スポーツ少年団本部長・吉川正男様、ガールスカウト第7団団委員長・菊池佳子様

◆出席報告

本 日	80.95%	11名欠席
前回訂正	81.82%	9名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.1 八幡一成君

◆ニコニコボックス＝●八幡一成君、北川和彦君＝本日は吉川様、菊池様よろしくお願ひします。●小口泰幸君＝吉川様、菊池様、本日はよろしくお願ひします。●大和眞史君＝結婚記念日のお花をいただき。●瀬在昭男君＝長期例会欠席申し訳ございませんでした。体調は良くなりましたが大好きなお酒が飲めなくなって残念です。●八幡一成君＝ラッキーナンバーに当って。

◆会長告知・八幡一成会長＝本日は毎年行っています諏訪市のガールスカウトと諏訪市スポーツ少年団をお迎えしての例会です。数年前まではボーイスカウトもお迎えしていました。ボーイスカウト、ガールスカウト設立については諏訪ロータリークラブが大きく関与していることはご承知のことと思います。諏訪クラブ創立10周年の記念誌に設立当時の様子が記載されていたので、ご紹介したいと思います。

諏訪市のボーイスカウトは諏訪赤十字病院の佐藤院長さんが諏訪クラブの第三代会長であった1959年の秋に諏訪第1団が発足しました。当時のボーイスカウトは長野と松本地区にしかなく南信地方にはありませんでしたが、当時の林虎雄長野県知事の肝いりもあって諏訪地方にも設立の気運が動きました。

諏訪ロータリークラブの人的・物的援助を元に、1959年夏にボーイスカウトの運営母体となる育成会が作られ、11月1日ボーイスカウト諏訪第1団を設立、同月27日誓いの式を挙げています。結成に先立って8月23～24日には地蔵寺で指導者講習会が行われ、諏訪ロータリークラ

ブの会長、幹事をはじめ関係者が出席し、少年に返った気持ちになって孫よりも若いスカウトと一緒にスカウト精神を勉強したと記録されています。

翌年1960年5月5日のこどもの日に諏訪第1団結成式を諏訪市役所で挙行し、市中行進を行ってボーイスカウトの意義と威風を示し市民の歓呼を浴びたそうです。

結成当時のボーイスカウト諏訪第1団の育成会会長や団委員長などの役員は諏訪RCの会員が務めるなど、諏訪のボーイスカウトは諏訪RCが生んだ子であります。2010年5月まではボーイスカウト諏訪第1団の団委員長さんも本日の例会にお招きしておりましたが、残念ながら現在は活動を休止しているようです。諏訪地方のボーイスカウトは岡谷に二つ、茅野、富士見で活動しているとのこと

です。ガールスカウトですが、ボーイスカウトが結成されてしばらくすると、それが刺激となって女性達からガールスカウトを作りたいと言う声が上がってきました。ボーイスカウトの育成会長であった諏訪RCの佐藤会員、団委員長であった小池会員がその声に応じ、ボーイスカウト結成時の経験を活かしてガールスカウト結成に努め、1961年にガールスカウトが結成されました。以来、諏訪RCは諏訪市のボーイスカウト、ガールスカウトを継続的に支援しています。

諏訪市スポーツ少年団と諏訪RCとの関わりは記録に当てることはできませんでした。ご存知の先輩方のお話をお聞きしたいと思います。本日は以上です。

◆幹事報告・北川和彦幹事＝本日は吉川正男さん、菊池佳子さん、よろしくお願ひします。①山科会員の御尊父がお亡くなりになり本日訃報をFAXさせていただきました。12日(土)午後6時通夜、13日(日)午後2時30分告別式です。代表して参列してきますので香典を包まれる方、お預かりします。②本日午後6時より歴代会長会、6時30分より新旧役員引継会があります。場所はぬのはんです。③来週は日銀松本支店長さんの卓話です。④本日理事会を行います。

◆委員会報告

●親睦・クラブ親善委員会小針委員長＝①5月25日(金)のゴルフ例会申込書を席上配布してあります。記入していただき、お帰りの際にお渡しください。②4月13日(金)

に法光寺で開催したお花見例会について簡単に会計報告致します。会員 21 名、会員ご家族 7 名様の他、ロータリーアクト 3 名様をご招待し開催しました。収入合計 191,360 円、支出合計 148,871 円。残金 42,489 円はニコニコボックスに入れました。

◆クラブフォーラム 青少年奉仕委員会

●小口泰幸委員長＝本日は今年度最後の青少年奉仕委員会担当例会です。諏訪市スポーツ少年団本部長の吉川正男様、ガールスカウト第 7 団団委員長菊池佳子様に活動報告を頂きます。その後、補助金の寄付をさせていただきます。

●諏訪市スポーツ少年団本部長・吉川正男様＝平成 30 年



度登録数は前年度から 1 団減少の 20 団。少子化と保護者の負担が要因と聞いています。現在団員数は 566 名です。4 月の結団式では 11 団体 250 名が参加しまし

たが全団参加にならず残念でした。団結式の来賓として諏訪 RC 会長様宛にも毎年出席案内を出しますが、長年ご欠席されていますので来年度はぜひご参加をお願いします。

同じく 4 月の野球大会では学年混合で高学年 6 チーム、低学年 2 チームが参加したのですが、20 年ほど前は 7 つの小学校で 6 年生、5 年生、4 年生と学年別で 21 チーム結成することが出来ましたので、あらためて団員の減少を痛感しています。スポーツ少年団は単に勝ち負けを競うのではなく、活動の中で心身ともに健康に成長することを一番の目標としていますので、なるべく多くの子供達が参加できる活動にしたいと取り組んでいます。

今年度主要事業の一つとして研修会を 6 月に清水町体育館で開催します。一つの競技に偏らないトレーニング、保護者を含め子供同士が一緒に学びながら、団全体での交流の場とすることを目的としています。

今年度から諏訪スポーツ少年団は競技だけでなく社会活動、文化活動も行うこととし、各団の活動内容を本部がまとめ情報発信することにしました。先日はある団の清掃活動の様子が長野日報に掲載されましたが、メディアを活用した情報発信も積極的に行っていきます。今後は

団員数を増加させるために代表指導者会議による情報交換で異業種交流等、具体的な対策を検討していきます。

●ガールスカウト第 7 団団委員長・菊池佳子様＝今年度、

第 7 団はテンダー（就学前年長）3 名、ブラウニー（小学校低学年）8 名、ジュニア（小学校高学年）6 名、シニア（中学生）5 名、レンジャー



（高校生）3 名の 25 名のスカウトと、リーダー・運営委員等の成人会員あわせて 58 名でスタートしました。

ガールスカウトでは 5、6 名が一组になり自ら目標を立て実践しています。例えばブラウニーは大きなカステラを焼き上げたり、シニア、レンジャーは地産地消をテーマに掲げ調理実習をしたり、今年 18 年目になるお茶のお作法道場の開催等、計画～実行まで全て自分たちで行っています。また、社会奉仕や文化活動の他、年間 15 回程のバザーを行い、一部を団やキャンプ等の活動費にも充てています。

スカウトのモットーは”備えよ常に”ですが、防災マイスターを育てる目的で月 2 回、ガールスカウト日本連盟が発行している防災マップ（アクティビティマップ）を基にゲームや話し合いで知識を深めることもしています。2020 年は日本連盟が 100 周年を迎えます。大きな行事が数多く予定されているので、第 7 団も積極的に参加し盛り上げていきたいと考えています。

《補助金を八幡会長から寄付させていただきました》



◆今後の例会日程

5 月 18 日	金	クラブフォーラム 卓話 (会長・幹事)
5 月 25 日	金	ゴルフ例会
6 月 1 日	金	クラブ協議会 次年度に向けて (次年度会長・幹事)